



平成 25 年度

食と教育 学術研究・研究報告書



牛乳食育研究会
乳の学術連合

Milk Education Research Council

はじめに

「牛乳食育研究会」及び「一般社団法人 J ミルク」では、乳の特徴を活用した食と教育の研究活動を通して、豊かな食体験及び総合的な食知識の習得、食に対する健全な態度の育成及び適切な食選択能力の向上などの教育的な取り組みをもって、生活者が生涯を通じて心豊かで健康的な生活を実現することに貢献することを目的に、平成 24 年 10 月 8 日設立以降、平成 25 年度より食と教育学術研究を関係の研究者に広く募集し、研究を開始いたしました。

今回は、初年度にあたる学術研究の成果（9 題）を、「平成 25 年度食と教育学術研究報告書」として取り纏めました。

この報告書が、関係者皆様のご参考となり、酪農や牛乳・乳製品を活用した食育の研究や教育活動に少しでも寄与できれば幸いに存じます。

おわりに、本学術研究に鋭意に取り組まれた諸研究者の方々には、心からの謝意を表します。

牛乳食育研究会
代表幹事 角屋重樹

一般社団法人 J ミルク
会長 浅野茂太郎

目 次

1. 生命尊重概念の萌芽をめざす「乳」を活用した食に関わる教育活動の意義と可能性
—幼児・学童期をつなぐアプローチ・スタートカリキュラムに着目して—…………… 1
東京家政学院大学現代生活学部 准教授 酒 井 治 子
2. リーフレット「朝牛乳で実現しよう！早寝・早起き・朝ごはんで3つのお得」の
教育的効果の検証…………… 24
高知大学教育研究部人文科学系教育学部門 教授 原 田 哲 夫
3. アメリカにおける乳・乳製品摂取を促進する食育プログラムの理論と方法および
使用教材の研究…………… 50
高知大学教育研究部人文科学系教育学部門 講師 柴 英 里
4. 壮年期における、多機能携帯端末を用いた適切な乳製品飲料摂取方法に着目した
減量プログラムの開発…………… 79
大阪医科大学看護学部公衆衛生看護学領域 講師 月 野 木 ル ミ
5. 乳を取り込んだ食に関わる教育活動の実態と効果：イタリアの事例…………… 87
法政大学経営学部 教授 木 村 純 子
6. タイ王国における義務教育の子どもたちの乳製品摂取量調査に関する研究
…………… 132
宮崎大学教育文化学部 准教授 湯 地 敏 史
7. 酪農教育ファームにおける食育の展開と今後の課題—日仏の比較—
…………… 164
日本獣医生命科学大学 教授 植 木 美 希
8. 幼稚園における牧場体験を取り入れた食育プログラムの開発と評価…………… 245
四天王寺大学短期大学保育科 准教授 松 山 由 美 子
9. 幼稚園・保育園での牛乳を活用した食育教材の作成…………… 278
帝京大学医学部付属病院栄養部 課長 朝 倉 比 都 美

「平成 25 年度 食と教育学術研究」の発表において、下記の 1 件の研究が、極めて優れた研究成果を得られたものと評価され、審査の結果「最優秀賞」に選ばれました。

【最優秀賞】

幼稚園・保育園での牛乳を活用した食育教材の作成
帝京大学医学部付属病院栄養部 課長 朝倉比都美